

学年

教科等

単元等

活用アプリ

中1

理科

地層の重なりと過去の様子

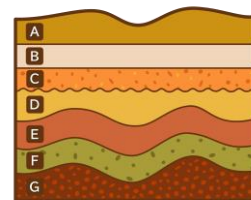
オクリンクプラス

授業
内容

地層の成り立ちについて順序だてて説明をする

提示資料（不整合の地層の例）

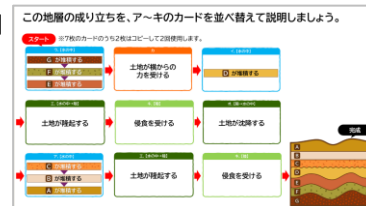
この地層の成り立ちを説明しましょう。



「地層の成り立ち」カード



正解例



共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む

pb01KBHME7Q8FRSDVGXWDMZ99WGD

- 準備：**
- 共有コードを使用してカード（「地層の成り立ち」カード1枚、提示資料8枚）を取得する。
 - 準備した「地層の成り立ち」カードを子供たちのマイボードに送信する。

授業の流れ：

- 地層ができるときの土地の変化（隆起、沈降、堆積、侵食）について確認する。
- 提示資料（不整合の地層の例、地層の成り立ちにかかわるプロセスを書いたア～キのカード）を全体で確認する。
- 各自カードを開く。「記載されている地層の成り立ちを説明するためにア～キを並べる順番を考えること」「ア～キのうち2枚はコピーして2回使用すること」「正解は複数あること」の説明を聞き、地層の成り立ちが説明できるよう、「地層の成り立ち」カードに①～⑨の順番で図を並べる。※図は、カードを開くとカードの枠外にあります。ペアやグループになって相談したり、説明しあったりしながら考える。
- 取り組み途中で、各自カードを提出BOXに送信する。①番目の図、⑨番目の図はどれになるか、全体で確認する。完成したら、各自カードを提出BOXに送信する。
- 指名された子供が、取り組み結果を投影し、カードの順番に沿って地層の成り立ちについて説明する。
- 正解、及び別解を全体で確認する。
- 間違ったところや迷ったところを発表し、地層の成り立ちについて先生からの補足説明を聞く。
- 不整合の地層の例を教科書やインターネット（Google Mapsのストリートビュー等）で確認し、大地のどのような変動が起きた結果であるかを考える。

Google Maps™はGoogle LLCの商標であり、本資料はGoogleによって承認または提携したものではありません。

サポータ
おすすめ
ポイント

- カードを並べ替える簡単な操作で複雑な地層の成り立ちについて深く考えることができます。
- ペアやグループになって相談したり、説明し合ったり、迷ったところを全体発表したりすることで、理解をより深め、主体的に学習に取り組むことができます。